

術後 CT を利用した膵臓切除後膵液漏予測に関する後ろ向き研究

1. 研究の対象

2010 年 10 月～2018 年 12 月に当院で膵体尾部切除術を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院の電子カルテ記録を用いて、後ろ向きにデータ収集を行い、膵液漏を起こした患者さんと起こしていない患者さんの術後 CT で違いがあるかを検討します。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022 年 2 月 3 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 消化器外科 高橋秀典、向井洋介

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：大阪国際がんセンター 消化器外科 高橋秀典